

# NBC が、「決定的な」キャバノーの証拠をもみ消し、理由を 説明せず

女性リポーターがこの質問をされると、しどろもどろの応答

【訳者注】このややこしい話は、要するに、ブレット・キャバノー判事は最高裁判事として承認されたものの、彼の昔の犯罪は間違いないと言おうとする陰謀グループに、NBC ニュースも加わっていて、彼の潔白を証明する情報が、もみ消されたという話である。(因みに、メイガン・ケリーが辞めたのは NBC である。)

この隠れた犯罪は表に出ず、キャバノーの怪しさだけが一般大衆の意識に残っているとしたら、これはこの陰謀グループと、それを支える民主党の勝利ということになるだろう。しかし何という勝利だろうか？ 国民を騙し、証拠もなしに一人の（おそらく有能な）国家的要人を犯罪者に仕立てて、快哉を叫ぶ勝利——ワオ！

Jacky Murphy, [www.neonnettle.com](http://www.neonnettle.com)

October 30, 2018



リポーターKate Snow はこの質問をされると、口ごもって答えられなかった

Neon Nettle が先週、報道したように、NBC ニュースは、ブレット・キャバノー判事が、高校時代に集団レイプに参加したという馬鹿げた非難から、潔白を証明したであろう決定的な証拠を、もみ潰した。 <https://neonnettle.com/news/5453-nbc-hid-crucial-information->

[that-would-ve-cleared-kavanaugh-of-rape-allegations](#) (「NBC が、キャバノーのレイプの汚名を晴らしたであろう決定的な情報を隠した」)

リポーターのケイト・スノーは、なぜ、そのような証拠が伏せられたのかを説明しようとして、しどろもどろだった。

「そのニュース・バリューが限られていたのです」と、この週末、スノーは説明した。

スノーの書いた 10 月 25 日付の記事は、その時まで報道されていなかった、署名入りのある女性の証言の“矛盾”に焦点を当てるものあり、それは、有名な弁護士の [Michael Avenatti](#) が、自分の依頼人である Julie Swetnick の告発を傍証すると、主張するものだった。

<https://neonettle.com/news/5460-grassley-orders-2nd-investigation-into-avenatti-s-false-kavanaugh-accusations>

この記事が現れたのは、上院司法委員会が、アヴェナッティとスウェトニックを、犯罪調査のために、司法省に付託しと宣言するのと同時だった。

これはどう見ても、司法省へ付託された 2 人を弁護するためとしか思われず、この 10 月 25 日の報道は、NBC のすでに無法なキャバノーの扱いを、ますます酷いものに思わせている。



「[ワシントン・エグザミナー](#)」によれば：——この報道はまた、10 月 2 日の、スノーとスウェトニックの対一のインタビューを放映する NBC の決断を、ますます不可解な、許せないものになっている。<https://www.washingtonexaminer.com/opinion/nbc-reporter-tries-fails-to-explain-why-she-sat-on-exculpatory-kavanaugh-evidence>

スノーの 10/25 継続記事は、彼女と彼女のチームが、すでに 9 月 30 日の段階で、キャバノーに向けられた主たる申し立てに、重大な矛盾と傷があることを、知っていたことを示している。

彼女は、アヴェナッティ自身が、10 月 3 日には、明らかに「報道の過程」の「裏をかこう」として、彼が目撃者だと言っているこの女性に、セリフを言わせたときえ報道した。

**参考資料：**「バチカンの財産調査が始められ、人間の遺体（複数）が発見される」  
<https://neonnettle.com/news/5496-human-remains-found-in-vatican-property-investigation-launched>

NBC は 10 月 4 日までに、スウェトニックの主張は、故意か勘ちがいによるウソであることを知っていたが、3 週間以上、何も言わなかった。

私 (WE 記者) は先週、NBC とコンタクトを取り、キャバノーを承認する上院の 10 月 6 日投票に至るまでの数日間、アヴェナッティの物語の間違いについて知っていながら、それを伏せていたことを、どう正当化するのかと訊ねた。

スノーは私に直接、応答することを拒否したが、社会メディアを通じて自己弁護をするのも一案と思いついたらしい。

「重要なのは私と、2 人目の女性についての（上席 NBC プロデューサー Anna Schecter から聞いた）話のつながりで、これは、マイケル・アヴェナッティが、ジュリー・スウェトニックの、ブレット・キャバノーについての主張を、傍証になるとして持ち出したものです」と、彼女は土曜日にツイートしてきた。

「ミズ・スウェトニックとの私のインタビューは、10 月 1 日に放映されました。彼女は重大な主張をしていたので、その主張については、我々は、視聴者に十分なコンテキストを与えるように気を配り、報告は 13 分+のものでした。

「我々はまた——十分な透明性という配慮から——NBC は、彼女の主張を独立に確かめることはできなかったと、はっきり言いました。アヴェナッティに対する、スウェトニックの物語の証明を求める繰り返された要求の後で、彼は、ある女性からの電話話があるのだと言っていました。我々のスウェトニックとのインタビューの放映された翌日、すでにアヴェナッティ氏は、そのもう一人の女性からの宣誓した声明を、ツイートで発表していました。それは、我々が聞かされているものとは、辻褄が合いませんでし

た。」



連邦裁判所判事就任の宣誓をするブレット・キャバノーとその家族

こんな風に話してみても、NBCは、そのネットワークがいかなる意味でも、その話を確認できなかった女性とのインタビューを、放映した罪を許されはしない。

我々が、この女性を、アヴェナッティ氏から独立に、発見することができないでいるうちに——彼は我々に、彼女の正式の名前も電話番号も教えず、その話は検閲している——キャバノー承認の手続きは終了し、その「ニュース・バリューは限られたもの」になった。スノーは週末にこれをツイートした。

え？ 何だって？

彼らは、ほとんど確実に陰謀を企んで、現在、最高裁判事になっている人の承認公聴会に汚名を着せ、脱線させた、一人の女性とその弁護士の登場する物語には、「限られたニュース・バリュー」しかないと結論した、ということだ。

スノーと彼女のチームは、10月2日に宣誓されたアヴェナッティの供述と、片や、2番目の女性が9月30日にNBCに語ったことの違いについては、報道する価値があるとは考えなかった。

スノーと彼女のチームは、アヴェナッティの10月3日の「報道のプロセスの裏をかく」試みと言われるものは、キャバノー承認のバトルが盛んだった間、どんなニュース・バリューも持たなかった、と考えているようだ。

——以上